

科目名	通信法規		英文表記	Communication Law		2014/3/3	
科目コード	5208						
教員名: 谷藤 正一 技術職員名: なし						作成	
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
情報通信システム工学科	5年	選	学修	2単位	講義	後期	
科目目標	①情報通信関連法規を独力で読破し理解する。 ②通信関連資格の取得にチャレンジできるようになるための基礎学力を習得する。						
総合評価	定期試験(60%)とレポート(40%)で評価する。 60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	情報通信関連法規を独力で読破し理解する(A-1、B-3)。		⇒	正しく説明できるか定期試験および課題レポートにて評価する		50%
	②	通信関連資格の取得にチャレンジできるようになるための基礎学力を習得する(B-3)。		⇒	正しく説明できるか定期試験および課題レポートにて評価する		50%
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	情報通信システム工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-1、B-3	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(調査課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		60	0	40	0	100	
基礎的理解	①②	30		20		50	
応用力(実践・専門・融合)	②	30		20		50	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	情報通信関連法規について、内容を条文に従って理解する。 毎回、各講義項目について要点をまとめさせ、レポートとして提出させることで理解度を確認する。						
教科書・教材	教員自作のパワーポイントの資料 情報通信法規教本(日本理工出版会) (参考図書)法規突破読本(電機通信協会)						
授業計画							
週	授業項目	時間	授業内容			自学自習(予習・復習)内容	セルフチェック
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							

10				
11				
12				
13				
14				
15				
期末	期末試験	[2]		
16	講義ガイダンス	2	講義の目標・概要・進め方・参考図書を紹介する。	予習復習、レポート
17	目的・電波法令・用語定義	2	免許の申請・審査・予備免許について学ぶ。	予習復習、レポート
18	電波に関する条約	2	電波に関する条約について学ぶ。	予習復習、レポート
19	無線局の免許(1)	2	無線局の開設について学ぶ。	予習復習、レポート
20	無線局の免許(2)	2	免許の申請・審査・予備免許について学ぶ。	予習復習、レポート
21	無線局の免許(3)	2	簡易な免許手続きについて学ぶ。	予習復習、レポート
22	無線局の免許(4)	2	免許に係る諸事項について調査する。	予習復習、レポート
23	中間試験	2		試験対策
24	無線設備(1)	2	用語の定義について学ぶ。	予習復習、レポート
25	無線設備(2)	2	電波の型式と質・電波に係る諸事項について学ぶ。	予習復習、レポート
26	無線従事者(1)	2	無線設備の操作について学ぶ。	予習復習、レポート
27	無線従事者(2)	2	従事者の資格の種類と免許について学ぶ。	予習復習、レポート
28	運用(1)	2	禁止・防止事項、無線局の運用について学ぶ。	予習復習、レポート
29	運用(2)	2	通信方法・業務書類について学ぶ。	予習復習、レポート
30	監督と罰則	2	命令・検査・免許の取消・報告・罰則について学ぶ。	試験対策
期末	期末試験	[2]	基礎知識に関する定期試験の得点により理解度を確認する。	
学習時間合計		30	実時間	22.5
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			各2時間×15回
②	課題発表(テーマに沿った課題について調べ、発表資料を作り最低1回以上発表する。)			2時間×1回
③				
備考欄				
(共通記述) ・この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・この科目の主たる関連科目は、通信工学Ⅰ(本科4年)、通信工学Ⅱ(本科5年)、◎特許法・法学(本科5年)。 ・その他必要事項は各コースで決める。				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)